



自然観察会はサンゴ礁に触れる貴重な体験、地元の海へ、さあ出かけよう。

今、わたしたちに

サンゴは私たちに訴えているのです。サンゴが無くなった沖縄を想像してみてください。サンゴが私たちに与えてくれたたくさんのものがなくなる、それだけではありません。サンゴの住めない環境は、私たち人間の生活環境も悪くなっているということ。私たちの豊かな暮らしはそこにあるのでしょうか。私たち人間は万能ではありません。どんなに頑張ってもサンゴがあんな小さな体で造り出したものと同じものは創ることはできないでしょう。私たちは地球でしか生きられません。この限りある地球でこれからも豊かに暮らしていくために、サンゴ礁のように私たちの身近な自然のもつ素晴らしさをもう一度感じて、考えてみましょう。まずは、興味あること、できそうなことから始めてみましょう。そして、サンゴ礁とそこに住む生き物たちと仲良く暮らしていきませんか？

できること



沖縄県立博物館・美術館



◆知ること大きな一歩

学校や地域の図書館などでサンゴ礁について調べてみましょう。水族館や博物館、新聞やインターネットも利用して疑問に思ったことを研究してみましょう。地域で開かれるシンポジウムや協議会に参加していろいろな人と意見を交換することも、サンゴ礁を守る大きな一歩です。



◆頑張っている人たちがいます

海ではオニヒトデ駆除を、陸ではグリーンベルトの植栽をするなど、サンゴ礁を守ろうと多くの人たちができる限りの努力を続けています。たくさんの力が合わさって、サンゴ礁は守られるのです

